

市報

やまぐち

CONTENTS
主な内容

コミュニティバス運行開始
あなたのジェンダーフリー度は
「森林」のある暮らし

2001 10/1 NO.1301

OCTOBER

Communication Paper Yamaguchi



はじめてみませんか 脱・生活習慣病への道

●めざせ！健康習慣への道

下の表にあげた健康習慣を実施している人ほど病気にかかりにくく、寿命も長かったことが明らかにされています。

宮野地区では次のような調査結果となりました。皆さんは、どのくらい実施できていますか？

いつまでも健やかな生活が送れるよう、この機会に自分の健康について考えてみましょう。

	男 (%)	女 (%)
朝食を毎日とる	84.6	89.6
適正体重を守る	81.5	84.9
適度の酒	63.1	93.9
睡眠7、8時間	61.5	60.6
たばこを吸わない	56.9	92.0
定期的な運動	34.2	35.2
間食をしない	34.2	9.8

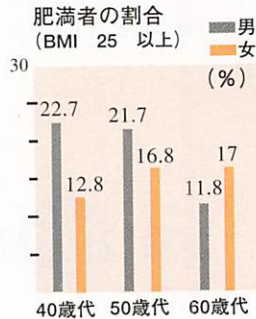
山口市では「がん・脳卒中・心臓病」で年間約700人弱の方が亡くなられています。また、これらの進行に影響を与える高血圧・高脂血症・糖尿病等にかかっている方も増加傾向にあります。これらの病気は、長い間のさまざまな生活習慣が関与して起こる生活習慣病。そこで、生活習慣の実態を明らかにするため、宮野地区に住む40歳・50歳・60歳代の方にアンケートを行いました。皆さんも自分の生活を振り返ってみて、生活習慣病を予防しましょう。

まずは自分の健康度を知ることから。このイベントでチェックしてみよう！



●肥満度チェック！

肥満は生活習慣病へつながる健康の大敵。調査結果では、男性40～50歳代の5人に1人は肥満という結果が出ました。



BMIが25以上の方は肥満です。医師に相談し、指導を受けながら減量することをお勧めします。BMIが18.5未満の方はやせ過ぎです。極度のやせは貧血や骨粗しょう症などにつながりやすいといわれています。バランスの良い食事と運動を心がけましょう。

$$\text{BMI} = \frac{\text{体重 (キログラム)}}{\text{身長 (メートル)}^2}$$

やまぐち はつらつ健康フェスタ

日時 10月14日(日) 午前10時～午後3時
 場所 県総合保健会館(吉敷3325-1)
 ★多目的ホール
 午前10時15分から



藤村俊二氏

※事前に申込が必要です。県健康づくりセンター(☎934-2200)へ。(先着100名)
 午後1時15分～2時30分
 記念講演「そんなワケで…」
 講師 藤村俊二氏(俳優)

- ★第1研修室 歯と口の健康づくり・薬と健康コーナー・国民健康保険コーナー・歯科技工ってなに？・おまかせください在宅看護
- ★第2研修室 お医者さん相談コーナー・こども健康相談コーナー・皮膚病相談コーナー
- ★第3研修室 貧血検査(先着300人)

みんなが楽しくリフレッシュ！家庭で簡単にできる肩こり、腰痛、膝の痛み予防教室

- ★第4研修室 知っていますか？医療の画像
- ★看護指導室 はじめよう！パランスのとれた食生活コーナー
- ★運動指導室 健康運動器具体験コーナー
- ★1階ホール 体脂肪、血圧測定・家庭でのアイロンの仕方・こころの健康づくりコーナー・ご存じですか、もしも！のもしもしコーナー・特定保健用食品コーナー・牛乳試飲コーナー・福祉バザー
- ★ピロティ(北側入口) 骨粗しょう症健診(抽選 午前10時30分・11時 20人)
- ★2階ロビー ちびっこ集れ！作って遊ぼう・ハーブティコーナー
- ★前庭 ふわふわドーム・献血し給へ・ちびっ子わんぱく広場・軽食バザー

◆問い合わせ 健康増進課(☎921-2666)



特集

わかりやすく利用しやすいバスに

山口市コミュニティバス運行開始

市交通まちづくり調査研究委員会は、市営バス廃止後から、少子・高齢化、環境問題、地域と経済の活性化など、まちづくりの課題に対して公共交通が果たす役割を研究してきました。

市では、この中で検討された「山口市市民交通計画」と「山口市コミュニティバス実証運行基
本計画」に基づき、市内3地域をモデルに、コミュニティバスの実証運行を開始します。

移動困難な実態を解消する試みとして

交通まちづくり調査研究委員会は、公共交通が不便な地域で、少子・高齢化等を背景に、自家用車や自転車を使いにくい人の移動が困難になっていることを指摘しています。これを改善する試みがコミュニティバスの実証運行です。

一定地域内を運行

道路の幅が狭い、事業の採算がとれない地域では、従来の路線バスによる交通サービスが提供されにくい状況にあります。

こうした公共交通が不便な地域では、自家用車や自転車が移動手段の中心をなしています。そうしたことから、高齢者を中心に、買

い物や通院など生活する上で必要な移動に制約が生じています。この問題を解決する試みが、コミュニティバスの実証運行です。

コミュニティバスは、地域の実情に合わせた車両を一定地域内に運行させ、地域と生活拠点を結びつけていきます。また、既存の公共交通と地域を結びつけ、公共交通の充実を図っていくとするものです。

高齢者の社会参加を

コミュニティバスは、市民の移動困難性の解消、マイカー社会からの転換、地域社会の活性化と経済の活性化を目的に運行します。



10月1日から、吉敷湯田ルートを運行するコミュニティバス
(29人乗りマイクロバス)

コミュニティバス導入は、自家用車や自転車を使えない高齢者等が移動しやすい環境作りを目指しています。これにより、高齢者が外出しやすくなることで、生きがいのある生活と社会参加を増進させ、地域と経済の活性化を目指していきます。

また、マイカー中心の社会は、排気ガスや二酸化炭素による環境問題を引き起こしています。マイカー中心の社会からの転換を目指

10月1日運行開始

公共交通の不便な地域をできるだけ解消するように、導入されるコミュニティバス。運行経路の設定は、すでにある営業バスとの競合を避け、既存の公共交通を補完していきます。

市内3地域をモデルに

コミュニティバスの運行地域は、公共交通の不便な地域、高齢者などの移動困難者の多い地域、まちづくりと連携する地域を基本に検討を行い、吉敷湯田ルート、大内ルート、川西ルートの3地域をモデル地域としました。

すことで、公共交通が環境問題に果たす役割を併せて考えていきます。

◇ ◇
コミュニティバスの実証運行期間は2年間です。運行形態の改善は、一定期間ごとに行うこととしています。そのために、利用者アンケートの実施や運行地域ごとに協議会を設置し、問題点を、利用者・地域・行政等が一体になって検討していきます。

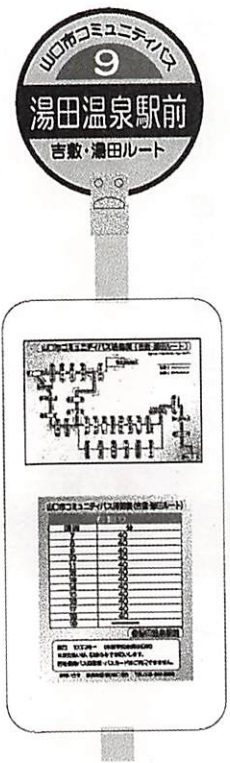
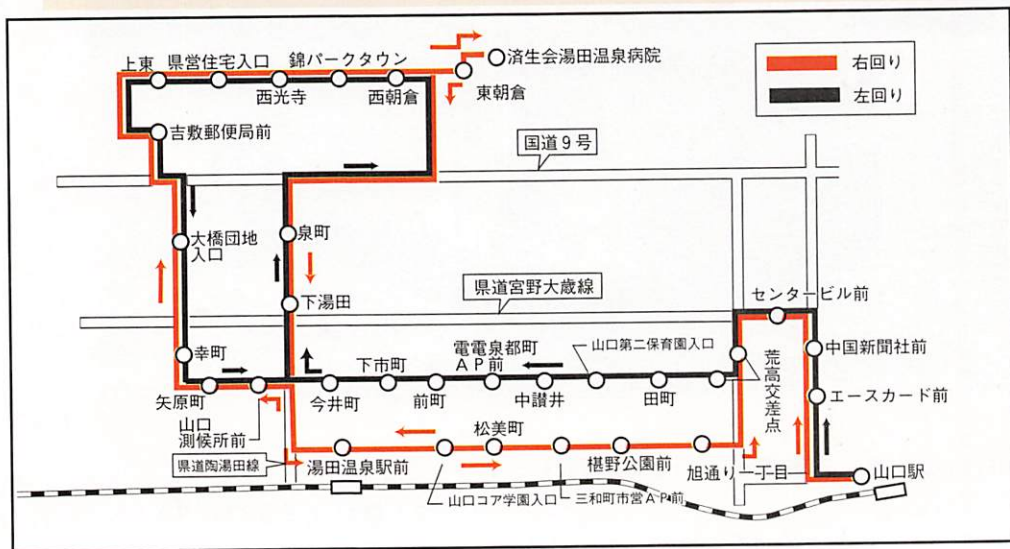
料金は100円

吉敷湯田ルートは、吉敷地区から湯田地区を経由して山口駅に至る路線で10月1日から運行します。大内ルートは、大内地区から、山口駅を経由して香山公園へ至る路線で、運行開始は10月19日。このルートは、吉敷湯田ルートと同様に地域と中心市街地を結ぶ路線です。

川西ルートは、嘉川地区と佐山地区内の施設やJ.R.駅を結ぶ路線で、10月31日から運行開始します。3ルートとも、すでにある公共交通と連携を図ることで、マイカー以外でも移動しやすいまちの実現を目指します。

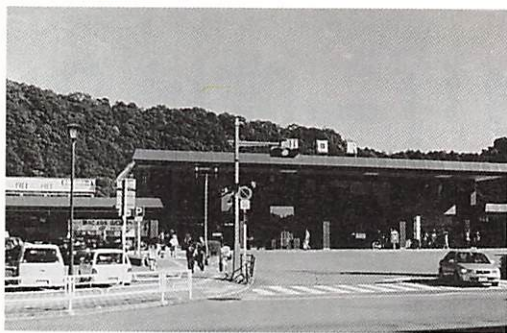
吉敷湯田ルート運行経路（10月1日10時30分運行開始）

- 右回り（山口駅～松美町～幸町～上東～泉町～湯田温泉駅前～山口駅）
- 左回り（山口駅～田町～泉町～上東～幸町～今井町～山口駅）
- 運行時間帯（山口駅発でおおむね1時間間隔で運行）
- 右回り 始発 午前7時25分（上東発）／最終 午後6時
- 左回り 始発 午後7時57分（上東発）／最終 午後6時30分
- 10月1日は、10時30分山口駅から運行開始。
- 運行車両 29人乗りマイクロバス2両（運賃小学生以上一律100円）



コミュニティバス 停留所案内標識

—訂正— 市報9月15日号4ページ「コミュニティバス運行開始」に記載しました吉敷湯田運行ルート略図中の運行順路に誤りがありました。上記のとおり訂正してお詫びします。



吉敷湯田ルートと大内ルートにあるJR山口駅前

わかりやすいバスに

コミュニティバスは、わかりやすく利用しやすいバスを目指しています。

車両は、目立つように黄色としました。市の木がいちょうであることから、山口市をイメージする色として採用しました。また、大きさは、道路事情などを考慮して決定しました。吉敷湯田ルートと大内ルートは29人乗りマイクロバス、川西ルートは15人乗りワゴン車が運行します。

運行は、等間隔に運行することになりました。吉敷湯田ルートと川西ルートは、1時間間隔で右回りと左回りの運行を行います。大内

ルートは、1時間10分間隔に上りと下りの運行を行います。いずれも、毎日2台が走ります。

運賃は、近距離でも気軽に利用でき、わかりやすい運賃として、距離や年齢に関係なく一律100円としました。ただし、小学校入学前の子どもは無料です。

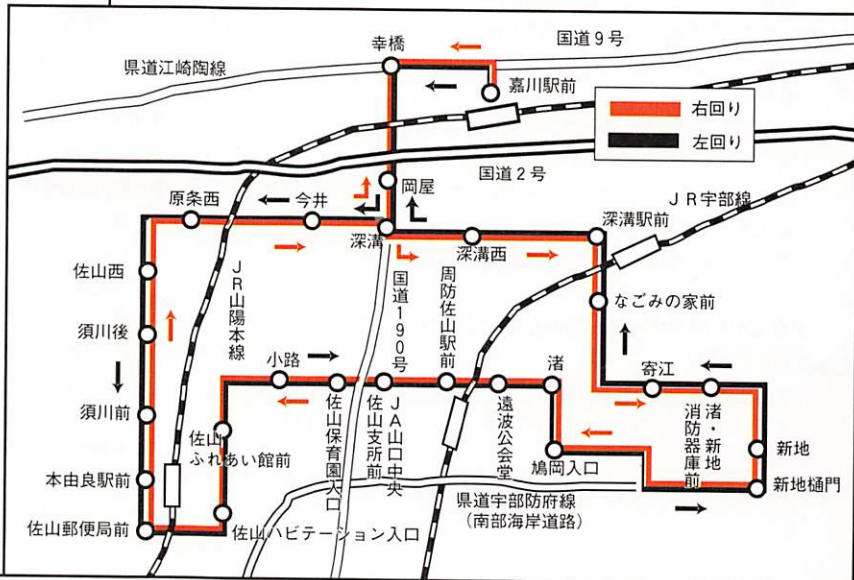
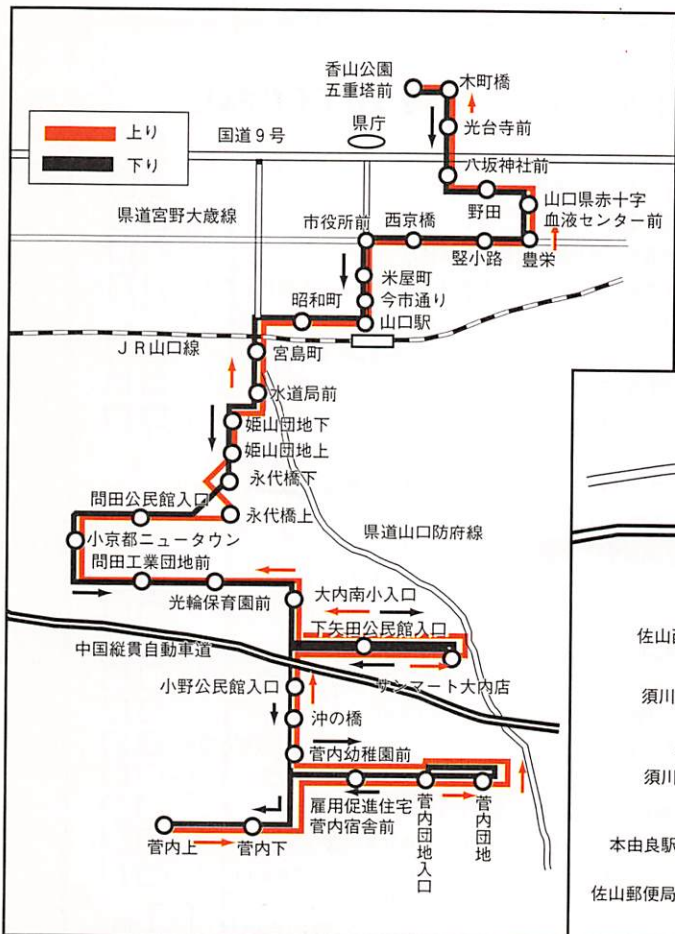
わかりやすく利用しやすいバスを目指して、導入されるコミュニティバス。誰もが利用しやすいように改善を重ねて行くためには、それぞれの運行ルートの利用者地域が一体となった取り組みが大切です。コミュニティバス実証運行は、市が進めていく交通まちづくりの第一歩です。新しいバスを育てる事業です。

大内ルート運行経路 (10月19日運行開始)

上り (管内上～山口駅～香山公園五重塔前)
 下り (香山公園五重塔前～山口駅～管内上)
 運行時間帯 (おおむね1時間10分間隔で運行)
 上り 管内上発/下り 香山公園五重塔前発
 いずれも
 始発 午前7時/最終 午後6時40分
 運行車両 29人乗りマイクロバス2両
 (運賃小学生以上一律100円)

川西ルート運行経路 (10月31日運行開始)

右回り (嘉川駅前～深溝西～新地～佐山西～嘉川駅前)
 左回り (嘉川駅前～佐山西～新地～深溝西～嘉川駅前)
 運行時間帯 (嘉川駅前始発でおおむね1時間間隔で運行)
 右回り 始発 午前7時30分/最終 午後6時30分
 左回り 始発 午前7時/最終 午後6時
 車両 15人乗りワゴン車2両 (運賃小学生以上一律100円)



あなたのジェンダーフリー度は？

私たちの中にも無意識のうちに存在するジェンダー。みなさんは意識したことがありますか。男女の性別に関係なく、お互いを認め合う「男女共同参画社会」の実現のために、日常生活に存在する「男だから」「女だから」といった役割分担意識に、少し疑問を持ってみることも大切ではないでしょうか。みなさんも、ジェンダーフリー度チェックをして、まずは身近な生活の中で、できることから考えてみましょう。

ジェンダーフリーって何？

みなさんはジェンダーフリーという言葉を目にしたことがありますか。

ジェンダーとは、生物学的な違いではなく、成長過程の社会的・文化的環境の中で、無意識のうちに形成された「男らしさ」「女らしさ」といった男女の違いを言い、それに左右されないことをジェンダーフリーといいます。「男は仕事、強い、たくましい…」「女は家事・育児・介護、おしとやか…」といった役割分担意識はジェンダーがもととなっています。

そうした無意識に存在する男女の差を理由に社会生活の中で差別されたり、不利な扱いを受けることのないよう、男性も女性もジェンダーに縛られることなく、ともに認め合う「男女共同参画社会」の実現が求められています。

固定的な役割分担意識の見直しを

「男女共同参画社会」においては、男女がそれぞれ性別を超えて尊重され、政治・経済など、社会のあらゆる場面で対等な立場で参画し、活躍できる社会システムの

チェックシート

あなたの生活や意識を振り返り、正直に「はい」か「いいえ」に○をつけてください。

パートナーとのつきあい、あなたの自立度をチェック！

●家族関係・生活的自立

- ・ 家や車の購入など大きな支出の決定権は男性（夫・父親）にある。 はい いいえ
- ・ 結婚したら経済的責任は、男性（夫・父親）が負うものだ。 はい いいえ
- ・ 「主人」「奥さん」という言葉には抵抗を感じない。 はい いいえ
- ・ 保護者名の欄には、ふつう夫・父親の名前を書く。 はい いいえ
- ・ 家計のやりくりは、妻・母親に任せたい。 はい いいえ
- ・ 家事や食事の後片づけは女性がするものだ。 はい いいえ
- ・ 男性がスーパーで買い物したり、洗濯物を干したりすることは恥ずかしいことだ。 はい いいえ
- ・ 女性（妻・母親）が外出するときは、家族の食事を用意していただくほうがよい。 はい いいえ
- ・ 重い荷物を持ちたり、高いところの物を取ったりするのは男性の役目だ。 はい いいえ
- ・ 男性が家事を手伝うと、かえって手間がかかると思う。 はい いいえ

子育てや介護ケア…誰が誰のためにするの？

●育児・介護

- ・ 女の子はしとやかに、男の子はたくましく育ててもらいたい。 はい いいえ
- ・ 子どもの幼稚園や保育所、学校の行事に参加するのは女性のほうがよい。 はい いいえ
- ・ 「女の子だから」「男の子だから」という言葉が何気なく出てしまう。 はい いいえ

- ・ 女の子の進学や就職先は地元がよい。 はい いいえ
- ・ 男の子が家事をしないことは気にならない。 はい いいえ
- ・ 育児休暇や介護休暇は女性がとるものだ。 はい いいえ
- ・ たとえ共働きでも、家庭の用事ができたときは、女性がまず対応すべきだ。 はい いいえ
- ・ 寝たきりになったら男性より女性に世話をしてもらいたい。 はい いいえ
- ・ 「子どもをあずけて母親が遊びに行くなんて」と思う。 はい いいえ
- ・ 女性には生まれつき母性本能があると思う。 はい いいえ

仕事とプライベート、社会参加に対するあなたのバランス感覚は？

●仕事・地域活動・余暇

- ・ 仕事を女性に手伝ってもらおう男性は格好悪い。 はい いいえ
- ・ 責任ある仕事、対外的な仕事は女性には荷が重い。 はい いいえ
- ・ できれば女性の上司は持ちたくないと思う。 はい いいえ
- ・ 職場結婚によって、女性が配置転換されるのはやむを得ない。 はい いいえ
- ・ 女性が積極的に発言すると「きつい性格だ」と思う。 はい いいえ
- ・ 性的な話題も、時には大切なコミュニケーションの手段だと思う。 はい いいえ
- ・ 日頃の近所づきあいは、女性に任せたいほうがよいと思う。 はい いいえ
- ・ 自治会やPTAの役員は男性がやるのが適当だ。 はい いいえ
- ・ 子どもが小さいうちは母親が育児に専念するほうがよい。 はい いいえ
- ・ せつかくの休日だが、女性（妻・母親）はかえって忙しい。 はい いいえ

あなたの「いいえ」の数の合計は 個

レッツ 「起業シティLet's」 オープン!

9月1日、どうもんビル4Fに、「起業シティLet's」がオープンしました。

これは、起業家の育成を目的として、市が設置した施設です。運営は投資事業組合チャレンジ若者ファンドが行っています。23店舗がオープンし、活動をしています。

ここから山口の産業を担う起業家がたくさん育ち、中心市街地の活性化にもつながることを期待しています。

ここは、将来、起業を目指す市内外の若者や主婦などが、実際に物を売りながら、運営方法などを学び、チャレンジすることのできる場所です。店舗販売だけでなく、インターネットを利用した新しいタイプの小売業の育成を目指した未来型実験店舗として、これからいろいろな活動を行っていきます。

また、インターネットカフェを設置し、高速回線を使ったインターネットを体験することもできます。(30分100円) 使い方のわからない人でも大丈夫。事務局の学生さんが親切に教えてくれます。

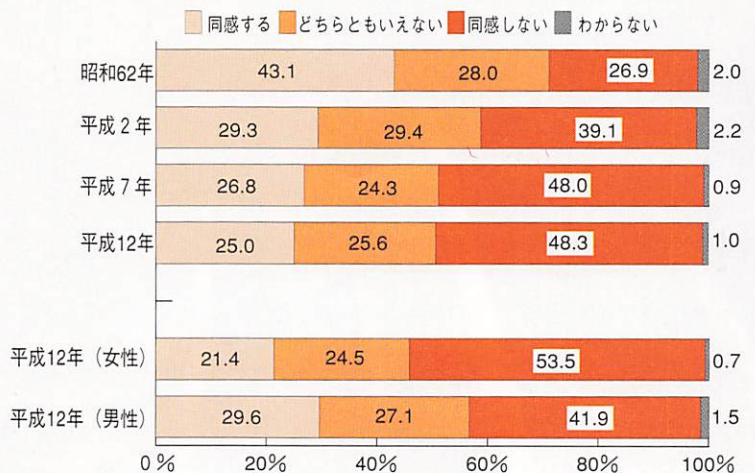
みなさんもお気軽に足を運んでみてください。

○問い合わせ 起業シティLet's事務局
(☎901-7818)



オープン当日、にぎわう「起業シティLet's」

「男は仕事、女は家庭」という考え方について



資料出所：内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」(平成12年)

形成が必要となります。

グラフを見てわかるように、ジェンダーフリーの意識は浸透してきていますが、全体的には約半分にとどまっています。また男性の方にジェンダーによる役割分担意識が強く残っていることがわかります。みなさんの家庭や職場などでも、何か思いあたることはないでしょうか。

まずは身近な生活に目を向け、私たちの意識の中にあるジェンダーを認識し、固定的な役割分担意識を見直していきましょう。

6ページのチェックシートを参考に、あなたのジェンダーフリー度をチェックしてみませんか。

「いいえ」の数でチェックしてください。

25個以上

あなたは、しっかりジェンダーフリーの意識が身についているようです。

お互いの人権を尊重し、誰もが自分の個性を活かして輝いた生き方ができることのすばらしさを、周囲の人々にも広めていきましょう。

20～24個

ジェンダーフリーまであと一歩です。ときおりのぞく「あるべきだ」意識がちょっと気になるところですが、あなたは「自分らしく」生きることを認められる人になってきています。

15～19個

ジェンダーフリー試行中ですね。まだまだ今までの慣習や社会通念にこだわりがあるようです。世の中の変化にも敏感になってみると家族や友人とのすてきな関係、地域や職場における新しい自分も見えてくるかも…。

14個以下

さっきまで「ジェンダーって何？」と思っていませんか？「男らしさ」「女らしさ」にこだわる前に、その価値観から離れて「自分らしさ」について、ちょっと考えてみませんか？

「森林」のある暮らし

市民が設置する手づくりの森に補助制度

私たちの暮らしにたくさんの恩恵を与えてくれる森林は、人の管理が行き届かなくなり、徐々に荒廃してきています。市では、森林保全意識を高めるため、市民が設置する手づくりの森を対象に補助制度を創設しています。みなさんも、「森林」のある暮らし、森林の保全について考えてみませんか。

森林がつくる快適な生活

環境

市内には、約2万3000ヘクタールの森林があり、これは市内総面積の約65パーセントを占めています。私たちの身近にある多くの森林は、目に見えない所でたくさん恩恵をもたらしています。

水を蓄える（水源の確保）

地面につもった落ち葉や、植物の根や動物の働きでやわらかくなった厚い土の層は、スポンジのように多くの雨を吸いこみます。土の中に蓄えられた水は、地下水として少しずつ流れていきます。

災害を防ぐ

森林は雨水をたくわえ、大雨による災害を防ぎます。そして、土の中に深く張りめぐらされた樹木の根は土砂くずれも防ぎます。何よりも、地表面に上げた草や落ち葉の層が雨によって土が流れる

ことを防ぎます。

二酸化炭素の吸収

樹木は、太陽のエネルギーを使って、空気中の二酸化炭素と根から

吸収上げた水を反応させ、大きくなります。樹木の大半は炭素でつくられており、森林は多くの炭素を大気中に戻さないようにため込んでいます。

よい環境をつくる

樹木の葉は、大気汚染の原因でもある有毒ガスを吸収したり分解して、空気をきれいにする働きがあります。また、葉からはよい香りや私たちが元気にする物質を出します。

手入れの行き届かない森林が増加

かつて、私たちの生活は「森林」と密接な関係を持っていました。



▲間伐、除伐などが行われ、適度に日光が入る、よく整備された森林。森林浴などが楽しめます。

特に、農耕等を行ってきた集落の周りなど、日常的な暮らしの中に取り込まれてきた森林「里山」は、人と自然の共生関係がつくりあげたものです。昭和の中頃まで、燃料や肥料などを得る場所として利用され、森の中では光を好む木々が多く生え、見通しがよく安心して近づける場所でしたが、生活のために利用されることがなくなつた多くの里山は、うっそうとなり、近づきにくくなっています。

また、最近では、安価な輸入材の増加と木材需要の減少に伴い、国内産木材価格は低迷し、林業従事者の高齢化、減少を引き起こし、スギ、ヒノキなどの人工林でも手

山口情報芸術センターイベント

16人の市民がアーティストとの共同プロジェクトを検討



9月1～2日に、山口情報芸術センターイベント「アーティストとの出会いの茶話会（その1）」が行われました。これは、参加者が選んだアーティストと一緒にプロジェクトを企画し、共同実施していこうというものです。

この度の茶話会には、陶器を焼き上げる窯を載せたリアカーを全国各地に引き連れ、路上で焼き上げた陶器を使って「野点」を行う、きむらとしろうじんじん氏と、ビニールプラスチックごみを再利用する「ビニールプラスチックコネクション」、「かえっこショップ」などのアート活動を展開している藤浩志氏の2人のアーティストが参加しました。1日の茶話会には、アーティストがこれまで関わってきた作品や活動の紹介を通して、約30人の市民がアーティストとのコミュニケーションを楽しみました。

2日には、この2人のアーティストと共同でプロジェクトを行っていく「山口アートマネジメント隊」への参加を希望する16人の市民が集まりました。早速、アーティストごとにグループを形成し、これからどんなプロジェクトにしていくのか、アーティストと積極的な話し合いを行いました。今後、グループごとにミーティングを重ね、半年から1年後のプロジェクト実施を目指していきます。

出会いの茶話会（その2）を開催

見学自由

アーティストの小山田徹氏と野村誠氏を招いて出会いの茶話会（その2）を開催します。

◇日時 10月7日（日）午後1時から

※8日（月・祝）午前10時からミーティング

◇場所 中市コミュニティーホールN a c

◇参加料 無料

◇問い合わせ 山口情報芸術センターイベント実行委員会（市文化振興課内 ☎934-2718）

入れが行き届かない所が増えています。さらに、松くい虫の被害が増加しており、市内の広範囲にわたり荒廃が進んでいます。

森林を管理、育てていくのは私たち

管理されずに放置された山は、下草やツル植物などが樹木の生育を妨げたり、光を必要としない木ばかり育つなど、植生の多様化が失われ、生態系が崩れていきます。荒廃した森林は、土壌が乾燥したり、落ち葉がないため降った雨は一気に下流に流れ出し、洪水などの災害を引き起こす可能性があります。

これまで、森林から何もせずきれいな空気、水を得てきましたが、これからは森林をもっと身近に感じて、山林所有者に代わって自分たちの手で森林を管理、育成していく必要があります。

特色ある手作りの森を設けませんか

市では、森林保全意識を高めるため、身近にある市有林などを利用して特色ある「手作りの森」を設置しようとする自治会、市民グループ等に補助金を交付します。

◇補助対象事業

◎憩いの場づくり（森林浴など）
森林で楽しめる場づくり

◇事業箇所 近隣の山でおおむね1000平方メートル以上

◎彩りの景観づくり（ながめて楽しむ美しい森林づくり）

◇事業箇所 市街地、集落などから望める山

いづれも

◇対象経費 植栽する樹木の費用／植栽に必要な資材費／道の整備に必要な資材費／ベンチ、案内板等の資材費／整備に使用する機械器具の借り上げ料と運転経費 など

◇補助率等 対象経費の全額（1回の事業につき25万円を上限）

◇問い合わせ 市林務水産課（☎934-2819）

《森林管理の一例》

▼下刈り
植栽した苗木の育成を妨げるササ、草などを刈り払います。



▲枝打ち
節のない木材をつくるため、樹木の成育中に、下の方の不要な枝を切り落とします。



山口市館入場者20万人突破



9月10日、山口きらら博「山口市館」の入場者数が20万人を突破しました。

20万人目となったのは、阿知須町の藤本玲子さん。藤本さんには、市長から認定証と記念品として萩焼の茶器セットが贈られました。

藤本さんは「きらら博は、今日で18回目です。大変びっくりしています。この夏は、どこにも出掛けず子どもと一緒にきらら博を楽しみました。」と話されました。



生涯学習推進基本計画の原案づくりが始まる

市では、市民誰もが、いつでも、どこでも、なんでも学習できるような総合的な学習体制を整備・支援する施策として「山口市生涯学習推進基本計画」を今年度策定することになっています。

そのため、生涯学習に関する具体的な意見の提出や提案を行う同計画策定研究会と、その意見を取りまとめる同計画策定協議会を設

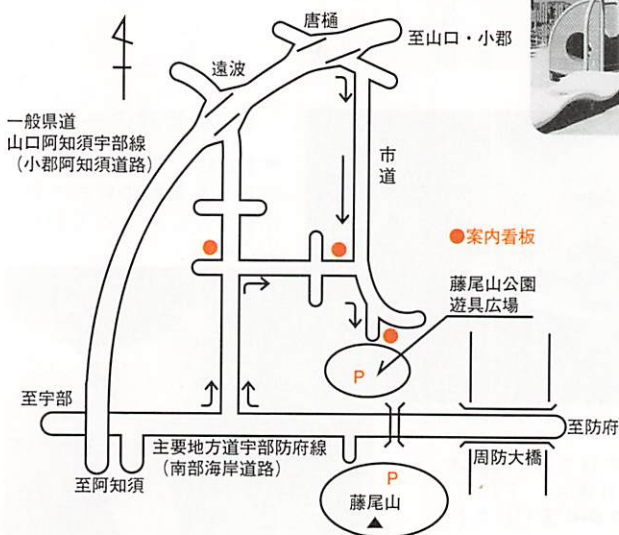
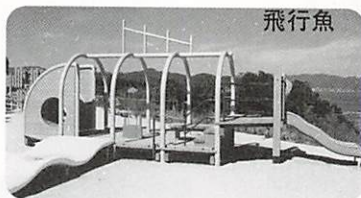
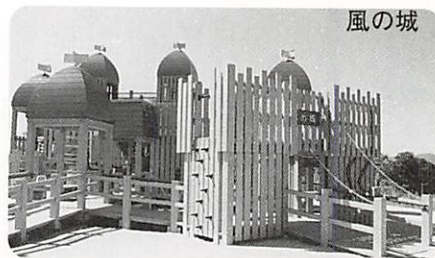
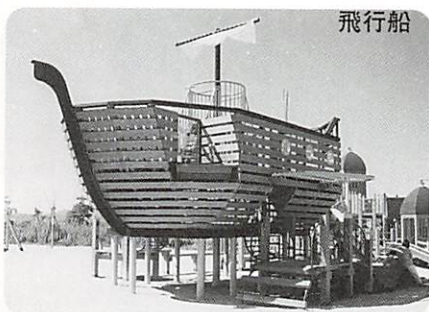
置しました。研究会委員は一般公募など15人、協議会委員は研究会委員を兼ねる4人を含む有識者12人で構成されています。

計画の策定にあたっては、平成6年度策定の「山口市生涯学習推進構想」に基づき、その基本方向「生涯にわたる学習の支援」「生涯学習推進体制の整備」「まちづくりにつながる生涯学習」に関する課題について、現状の分析・検討を行います。また、現時点および将来を見据えた新たな課題の設定と検討を行い、基本計画として目標と基本方向を再構築します。

今後、研究会は10回程度、協議会は4、5回それぞれ開催され、来年3月、生涯学習推進本部に最終意見を提出する予定です。

藤尾山公園 大型遊具完成

市南部地域で2カ所目となる総合公園・藤尾山公園に大型遊具が完成し、10月1日から利用できるようになりました。



海に囲まれ潮風が吹く藤尾山を「風の島」と位置づけ、「風の王国」に見立てた遊具全体は木製のもので、利用者の年齢・体力に応じて遊べるよう三つに分かれています。公園全体は、山頂側を藤尾山の自然と眺望を活用するゾーン、遊具広場周辺は手軽なスポーツレクリエーションと休息を目的とする「健康」と「憩い」のゾーンとして、現在整備されています。

利用される方で県道北側の駐車場を利用される場合は、公園裏口の市道から進入してください。

◇問い合わせ 市都市計画課 (☎ 934-2832)

それいわ！
それいわ！



インターネットの落とし穴 ～ある日突然、高額な請求が～

インターネットを利用していたら、使った覚えのない有料情報料（ダイヤルQ²）や、国際電話料金を請求された、というトラブルが増えています。1カ月の請求金額が、数万円から中には数十万円になる場合もあります。

● どうしてこうなるの？

- ・「続きを見るにはここをクリック」などの指示どおりにすると、接続先を勝手に書き換えてしまうような仕掛けがしてあることがあります。
- ・接続先が書き換えられてしまうと、インターネットを利用するたびに、ダイヤルQ²や国際電話を使ってしまうことになります。



● 請求が来てしまったら？

- ・ダイヤルQ²に知らないうちに接続されていた場合は、「支払い拒否」の手続きをとることができます。
- ・国際電話の場合は、加入者に支払い義務があるため、支払いを拒否することはできませんが、支払方法などについて電話会社に相談してみましょう。

● どうしたら防げるの？

- ・「続きを見るにはここをクリック」等の表示に注意し、うかつに指示にしたがわない。
- ・常に接続先を確認する。
- ・ダイヤルQ²や国際電話に接続しない手続きをする。

トラブルの多くは、アダルト系のホームページを見ることから始まっています。インターネットを利用する家族全員が、危険性が高いことを自覚するようにしましょう。

● 問い合わせなど

市地域生活課 (☎934-2764)

ダイヤルQ²利用休止 (☎0120-409901)

国際電話不取り扱い受付センター (☎0120-210364)

消費生活 Q & A

点検商法に
ご用心！

Q1 「市の方から下水道の点検に来た」と作業服姿の人が来ました。みてもらうと、「掃除が必要」と説明され、排水管清掃の契約をしましたが、高額な代金を請求されました。解約できるでしょうか。

A1 契約書を受け取って8日以内であれば、クーリング・オフによる無条件解約ができます。平成13年6月1日から法律が改正され、「排水管の清掃」もクーリング・オフの対象商品・サービスに追加されました。

◇問い合わせ 市地域生活課
(☎934-2764)

ビスに追加されました。

Q2 「市の方から来た」と言われたので、市役所の人だと思っただけですが。

A2 制服のような格好や、「市の方から」という紛らわしい言い方で、公的機関から来たように見せかけますが、市役所とは関係ありません。ほかに「消防署の方から」と言って消火器や中の薬剤を高く売りつけようとする場合もありますので、注意してください。

Q & A 保険年金

就職したとき
国民年金は？

Q この度、会社に就職したのですが、国民年金の納付書が届きました。何か手続きが必要なのでしょうか。

A 必要です。20歳以上60歳未満の人が就職で厚生年金・共済組合等に加入した場合は、国民年金をやめる手続きが必要になります。

届け出をする際は、印鑑、年

金手帳、健康保険証等をお持ちの上、市保険年金課または各出張所で手続きをしてください。代理の方でもかまいません。また、厚生年金に加入された月分からの保険料は、納める必要がなくなります。納めすぎの場合はお返ししますので、金融機関（郵便局を除く）の通帳も、併せてお持ちください。

なお、配偶者を扶養した場合は、他に3号該当届が必要になります。

◇問い合わせ 市保険年金課
(☎934-2802)



本を通じて

子どもに人の温もりを

なかむらよしえ

中村佳恵さん

—「ぶどうの木」代表—

「個々のグループが一粒のぶどうの実です。それらは個性を持っていて、一粒でもおいしい。でも、それが一つの房になったら、その存在価値は高まりますよね」と「ぶどうの木」の代表、中村さんは話されます。

市内には、大人も子どもも一緒に本を楽しもうと活動しているグループがたくさんあります。例えば、地域や学校の子どもたちに絵本の読みかきせをされている方、手作りの絵本をつくられている方、これらのグループがネットワークを形成されました。それが「ぶどうの木」です。

■グループの活動はさまざま。ネットワークを組んで情報交換を

「ぶどうの木」を構成するグループは人形劇や紙芝居など、それぞれの演出で子どもたちへ本の楽しさを伝えておられます。

「伝える方法は違ってても、伝えたい気持ちは皆さん同じです。時にはさまざまな苦労や壁にぶつかることもあります。ほかのグループの完成品や発表のみを見るのではなく、壁にぶつかった時、どうやって切り抜けたか、どのような工夫をしたかなど、その過程をみたり、相談することができたら」と中村さん。ネットワークを組むことによって、



大殿地区在住。
この度立ち上がった「ぶどうの木」の代表を務める中村さん。「わこの会」（子育て支援グループ）のメンバーとしても活躍中。

■本にひかれるそのわけは「人の温もり」

「本にはどこか人の温もりというか、人間くさいところがあるんです」と本の良さを表現される中村さん。

「スイッチ一つで楽しい世界が広がるテレビとは違って、子どもが一人で本を楽しめるようになるまでには、たくさん人の手が必要になります。図書館に連れていったり、読んであげたりと、楽しい本の世界を大人と一緒に共有することで、子どもは本から喜びを得ていくんだと思います。読んでやっているつもりが、こっちまで引き込まれていることも多いんですけどね」と笑顔で話されました。

■これからの「ぶどう」の実りは

動き出したばかりの「ぶどうの木」。今はまだ手探りの状態ですが、グループ間の情報交換のほかに、読み聞かせ講習会を開催していくなど、本にかかわっていく人を増やしていきたいと話されます。「今、共働きの家庭が多いでしょう。子どもが一人で本を楽しめるようになるまで、お母さんやお父さんの代わりに、誰かが一緒に楽しい時間を共有していける環境をつくっていききたいですね」と、子どもと本が本当に好きな中村さんでした。

山口のんた情報 (山口ケーブルテレビ)

午前7時50分(水・土)、午後零時20分(火・金)、午後6時20分(月・木・日)、午後10時20分(水・土)から20分間放送。

○1日～15日 「山口の人⑩～ミュージシャン・源の助～」

○16日～31日 「道の駅仁保の郷一周年イベント」

わたしたちのまち山口 (テレビ山口)

毎週日曜日、午前11時40分から放送。

ご覧ください
山口市の
広報番組

10月の放送
予定です

○7日・14日・21日 「消費生活研究会」

○28日 「コミュニティバス」

やまぐちしま専科 (山口朝日放送)

毎週水曜日、午後5時15分頃から「とれたてテレビYAB」の1コーナーで放送。

○3日 「手づくり絵本の会」

○10日 「栗林和彦のふるさと発見」

○17日 「道の駅仁保の郷一周年」

○24日 「湯田温泉を歩こう」

○31日 「コミュニティバス」



山口市リサイクルプラザ
☎ 927-7122 ☎ 927-7133

<http://www.urban.ne.jp/home/ymgplaza>

開館時間 午前9時から午後5時
資源ごみの受け付け

午前9時から午後4時30分
月曜と祝休日の翌日はお休みです

「知る、知らせる、知り合う」を合い言葉

エコ倶楽部の活動紹介

やまぐちエコ倶楽部では、ごみの減量とリサイクルの推進を目指して、「知る、知らせる、知り合う」を合い言葉に76名の会員がそれぞれ知恵を出し合い、「リサイクルアイデア講座」や「フリーマーケット」の開催、「分別収集の状況調査」などさまざまな活動をリサイクルプラザを拠点に行っています。みなさんも、エコ倶楽部が行う活動、イベントに参加してみませんか。

●フリーマーケット

毎月第2日曜日に開催するフリーマーケットの企画、運営を行っています。

●おもちゃの病院

壊れたおもちゃの修理を行う「おもちゃの病院」を毎月第2日曜日に開院しています。



おもちゃの病院(上)
フリーマーケット(左)

●資源整理

リサイクルプラザに持ち込まれた、まだ使える衣類などの分類、整理、販売を行います。



衣類の分類、整理

●リサイクルアイデア講座

エコ倶楽部の活動の中でも市民のみなさんがすぐ参加できるもののひとつにリサイクルアイデア講座があります。ほぼ毎日リサイクルプラザで行われ、たくさんの方が受講しています。夏休みには、子ども向けのリサイクル講座も開催しています。



ツールペインティング

余り布で作るコサージュ(下)



和服のリフォーム



●広報

市報「かわらばん」の企画をはじめエコ倶楽部の活動紹介を行っています。

●調査・研究

分別収集状況調査、「環境にやさしいお店マップ」作りを行っています。



分別収集状況調査

●その他に

ホームページでの情報発信、リサイクルプラザ内のギャラリーの企画展示、学習会の企画、研修視察などを行っています。

■10月のリサイクルアイデア講座(午前10時～正午)

《いつでも参加できます。申し込みはいりません》

和服のリフォーム	2(火) 16(火)	パッチワーク(中級)	10(水) 24(水)
モラの手法を使った小物づくり	2(火)	余り布でつくるコサージュ	11(木) 25(木)
パッチワーク(初級)	3(水) 20(土)	毛糸のリサイクル	12(金) 26(金)
洋服のリフォーム	4(木) 18(木)	牛乳パックで小箱作り	13(土) 27(土)
さき織り	4(木) 11(木) 18(木) 25(木)	布遊び	13(土) 27(土)
押し花でしおり作り	4(木)	あんでるせん手芸	13(土)
ネクタイでベスト、小物作り	5(金) 12(金) 19(金) 26(金)	※ツールペインティング	午前9時30分～正午
フラワーアレンジメント	6(土) 20(土)	※パッチワーク(初級)	20(土) 午後1時～3時
ツールペインティング	10(水) 24(水)		

■10月のフリーマーケット

◇日時 10月14日(日) 午前9時～午後3時(雨天中止)

※オープン講座「空き缶で小物入れ作り」(午前10時～)

※おもちゃの病院もあります。(受付は午前10時～11時30分)

※11月のフリーマーケット(やまぐちエコパークまつり)は、11月18日(日)。出店の申し込みは、10月16日(火)から受け付けます。

お知らせ

第23回山口市都市緑化祭・第4回山口市花いっぱいフェスティバル

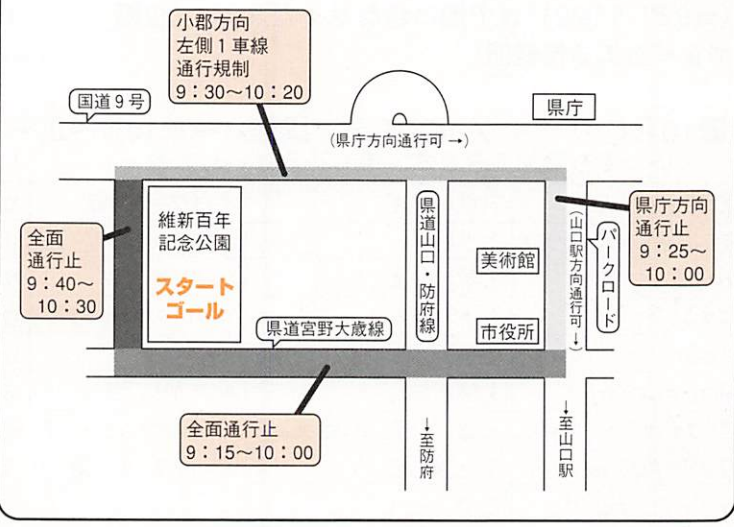
- ◇日時 10月14日(日) 午前9時30分～午後4時
- ◇場所 亀山公園ふれあい広場、県立図書館レクチャールーム
- ◇内容
 - ・もちまき(午前9時30分から/午後1時から)
 - ・平成13年度山口市花壇コンクール優秀団体表彰式・鉢花の販売(午前10時から)
 - ・パークゴルフ・ニアピン大会(午前10時30分から/午後2時から)
 - ・バラの苗木販売(午前10時40分から/午後1時30分から)
 - ・剪定実技講習会(午前11時から/午後2時30分から)
 - ・花木のせり市(午前11時30分から/午後3時から)
 - ・アユのつかみ取り(正午から)
 - ・お祭り広場(食事・クイズ・ゲーム等)(午前10時～午後4時)
- ◇問い合わせ 市都市計画課(☎934-2832) / 市生涯学習課(☎934-2866)

仁保の郷感謝祭
ありがとう1周年!

- ◇日時 10月6日(土) 7日(日) 午前10時～午後4時
- ◇場所 道の駅「仁保の郷」(仁保中郷1034)
- ◇内容 太鼓の実演/フリーマーケット/工房からのプレゼントほか
- ◇問い合わせ 道の駅「仁保の郷」(☎929-0480)
- ◇試験職種 介護職員
- ◇採用予定人員 1人
- ◇受験資格 次の両方に該当の人
 - ①昭和46年4月2日以降に生まれた人で、高等学校卒業者または平成14年3月末までに卒業見込みの人
 - ②介護福祉士資格を取得している人または取得見込みの人
- ◇受付期間 10月1日(月)～19日(金・郵送の場合は必着)
- ◇第1次試験 期日 11月4日(日) / 場所 秋穂町役場
- ◇採用期日 平成14年4月1日
- ◇申し込み 養護老人ホーム秋楽園(☎083-984-5800)

2001西日本車いすロードレース大会in山口

◇日時 10月14日(日) 9:30スタート
 ◇問い合わせ 山口県車いすロードレース大会実行委員会事務局(県障害福祉課内☎933-2765)
 ※当日は交通規制と選手の走行に、ご協力をお願いします。



山口県中部環境施設組合
職員採用試験

- ◇試験区分 高校卒業程度
- ◇試験職種 技術
- ◇採用予定人員 1人程度
- ◇受験資格 昭和55年4月2日以降に生まれた人で、高等学校卒業者または平成14年3月末までに卒業見込みの人
- ◇受付期間 10月15日(月)～31日(水・郵送の場合は必着)
- ◇第1次試験 期日 11月11日(日) / 場所 山口市役所

◇受験申込書の請求 受験申込書は、10月11日(木)から、県中部環境施設組合総務課、小郡町環境衛生課、秋穂町民課、阿東町住民課または市役所受付および各出張所で配布します。郵送希望の人は、封筒の表に「受験申込書請求」と朱書きし、あて先明記の返信用封筒(角形2号)に120円切手を貼って同封すること。

◇申し込み 県中部環境施設組合総務課(〒753-0871 朝田28 ☎924-1667)

交通安全ポスター入賞者

市では、秋の全国交通安全運動の一環として、市内小学校5年生を対象に交通安全ポスターの募集を行いました。応募総数869点の中から審査の結果、次の15点が入賞しました。

金賞	大内南小学校	上田 知佳
銀賞	宮野小学校	佐伯 恵理
	白石小学校	小松 俊之
銅賞	大内南小学校	杉山 雄作
	平川小学校	村川 悠太
佳作	大殿小学校	杉山 仁美
	湯田小学校	藤永 隆史
	小鯖小学校	佐伯 夏海
	大内小学校	江藤 大輔
	平川小学校	宮崎 陽一
	良城小学校	横沼 則子
	陶小学校	和田真紀子
	鑄銭司小学校	道中 伸二
	二島小学校	後藤 裕子
	嘉川小学校	柳谷 美緒

- ◇応募締切 10月30日(火)
- ◇応募方法 市リサイクルプラザ、市環境保全課、各公民館にある申込書に必要事項を記入のうえ、郵送またはFAXで、やまぐちエコ倶楽部「リフォームファッションショー」係(市リ
- ◇募集作品 不用になった衣服などを再生した未発表のもの
- ※1人1点に限る。モデルは制作者自身か、制作者が準備のこと
- ◇募集人数 市内在住者 30人程度(応募多数の場合抽選)
- ◇日時 11月18日(日) 午前11時30分～正午
- ◇場所 市リサイクルプラザ(〒753-0021 大内御堀489-8)

C型肝炎検査

- サイクルプラザ内 ☎927-7122 FAX927-7133 へ
- ◇日時 毎週火曜日 午前9時～10時
- ◇場所 山口健康福祉センター(吉敷3325-1)
- ◇内容 C型肝炎抗体検査(血液検査)
- ◇対象 平成4年以前の輸血などでC型肝炎の感染が不安な人
- ◇検査料 1680円
- ※エイズ検査(第1、第3水曜日)と併せてC型肝炎検査を希望される人は、10月末まではC型肝炎の検査料は無料となります。事前にお問い合わせください。
- ◇問い合わせ 山口健康福祉センター(☎934-2533)



日本の民謡を愛するみなさんが集まって、もう30年以上も踊り続けておられる「山口民謡ほたる会」のみなさん。お稽古の最中にちよっとおじゃまして、代表の菊山洋子さんにお話をうかがいました。

設立のきっかけは？

もともとは、昭和40年の婦人会の民謡教室がはじまりです。昭和46年に、いまの「山口民謡ほたる会」になりました。

自分自身の健康を維持することが一番の目的ですが、民謡の研究や普及のための活動をしたり、また、意外と知られていない地元の踊りを、次の世代に伝えていきたいとも思っています。

これからの目標は？

人と人との和を大切にして、みんなが楽しみながら続けていくことですが、自分たちで楽しむだけでなく、すこしでも社会のために役に立つような活動もしていきたいと考えています。

大きなステージで発表してみたいという夢もあります。みなさん一緒に踊ってみませんか。

活動内容は？

毎週1回集まって、先生のもとで踊りの稽古をしています。そして、祇園祭の市民総踊りなどの催し物には、進んで参加しています。

また、年に2回ほど老人福祉施設を訪問して、利用者の方々に踊りを披露しています。



山口民謡ほたる会

練習は、毎週水曜日に白石公民館等で行っています。現在会員18名。入会申込や問い合わせは菊山さん(☎924-1945)へ。初心者の方も大歓迎です。

カメラさんぽ



本番さながら救急救助訓練

9月9日の救急の日を前に、交通事故による負傷者の救出を想定した救急救助訓練が行われました。(9月7日)



中世の魅力を語る

「中原中世の会」の第6回大会が開かれ、シンポジウムや詩の朗読アトラクションなどが行われました。(9月8日)



萩焼に挑戦！ 思い通りの作品できたかな

体験を通してふるさとの再発見につなげようと「ものづくり体験教室」が行われました。参加した親子は、それぞれ好みの作品づくりに取り組んでいました。(9月8日)



いつまでも長生きしてね

健康増進老人福祉大会が行われ、老人クラブ活動に尽力された方々の代表者に、保育園児から花束が贈られました。(9月4日)

実りの秋を迎え、農家では収穫作業に喜びも多いかと思えます。市報も収穫の多いものとなるよう職員一同頑張っています。

編集後記



選手宣誓をする仁保地区代表藤井さん

表紙写真説明
ローブジャンピング10(なわとび)
〜第38回市民体育大会〜
9月2日、さわやかな秋晴れの
下、第38回山口市民体育大会が、
維新百年記念公園陸上競技場など
を会場に開催されました。
陸上競技やソフトボールなど16
地区対抗競技、バドミントンやテ
ニスなどオープン競技、スポーツ
少年団競技が行われ、参加者たち
は交流を深めながら、チームワー
クと日ごろの練習の成果を發揮し
ていました。